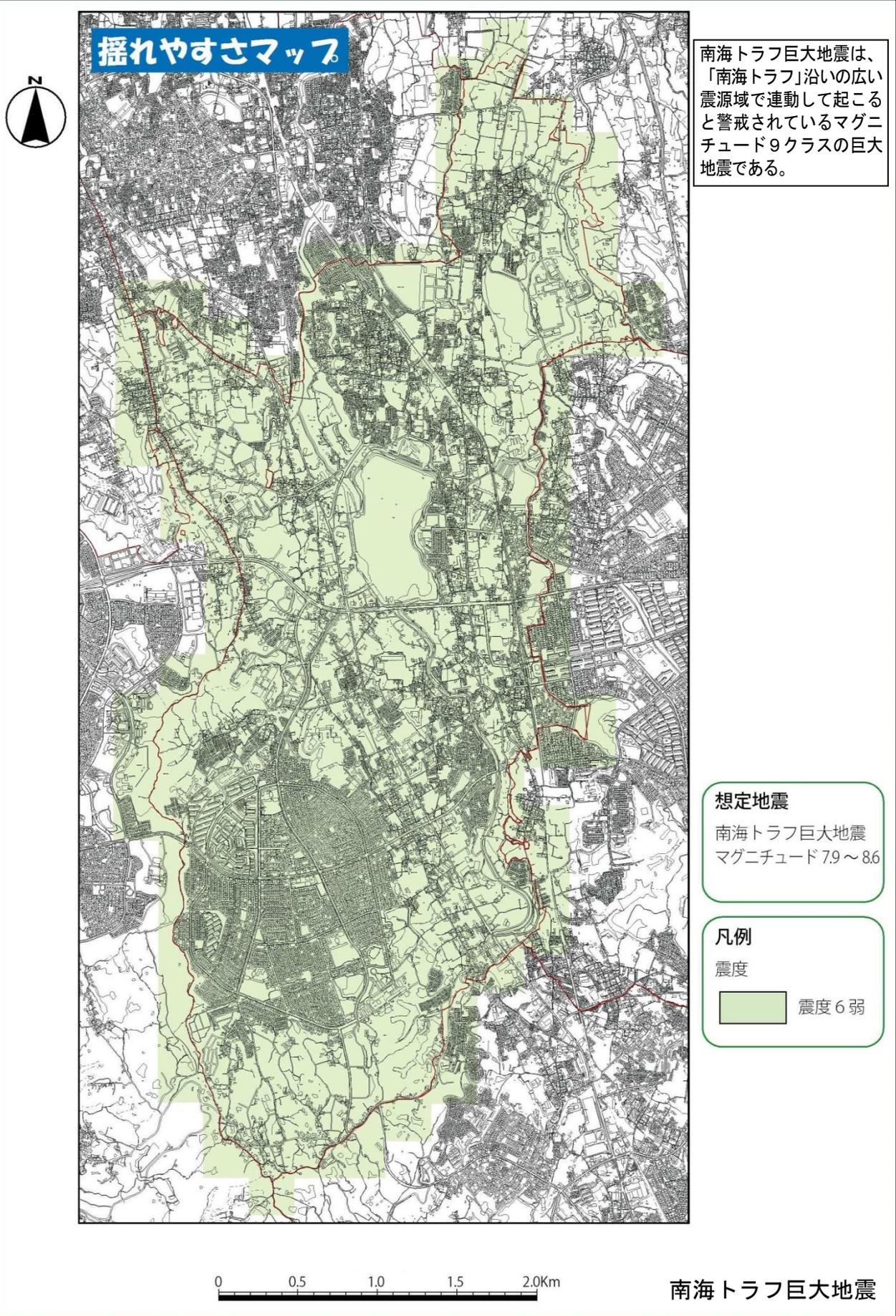


# 各地震のハザードマップ



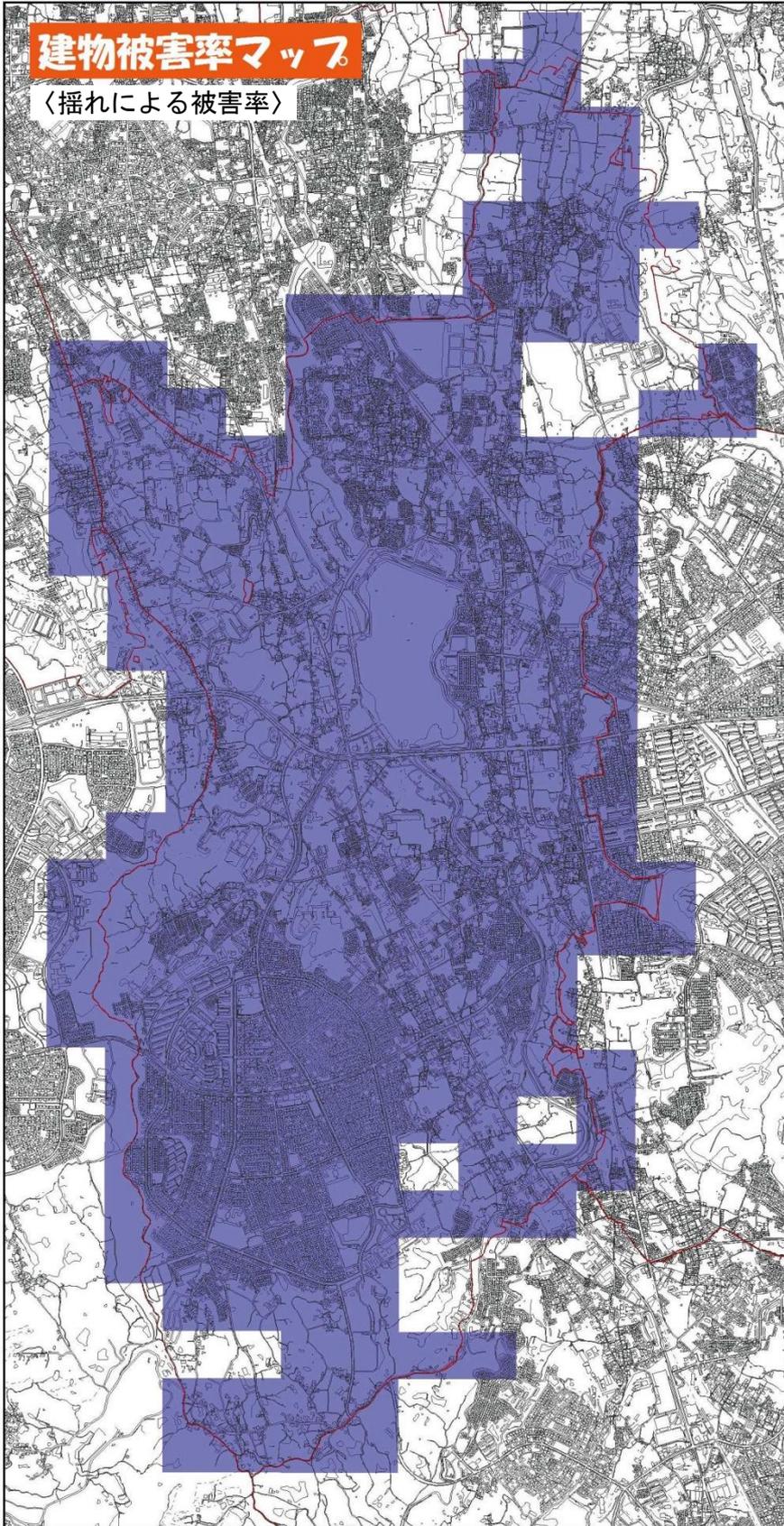
# 南海トラフ巨大地震のハザードマップ





# 建物被害率マップ

〈揺れによる被害率〉



同じ揺れやすさであれば、建築年次が古い木造住宅の場合に建物被害率は高くなります。

## 凡例

被害率

	50%以上
	40～50%
	30～40%
	20～30%
	10～20%
	1～10%
	0%～

0 0.5 1.0 1.5 2.0km

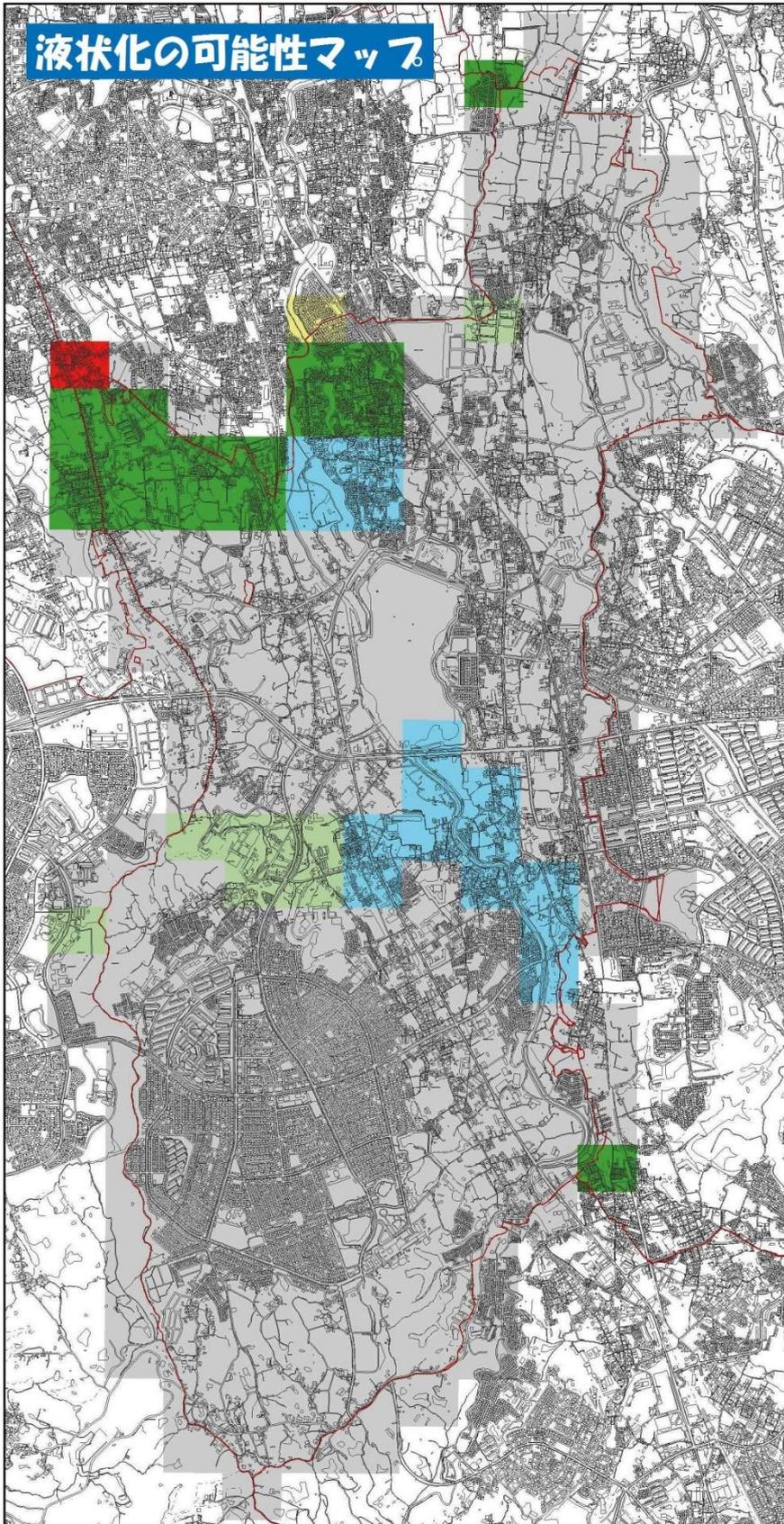
南海トラフ巨大地震

大阪狭山市地震ハザードマップ -建物被害率マップ（揺れによる被害率）-

※南海トラフ巨大地震のハザードマップは、『大阪府防災会議 南海トラフ巨大地震災害対策等検討部会』（平成26年(2014年)1月)をもとに作成した。

※(建物被害率) = (全壊率) + (半壊率) / 2

# 液状化の可能性マップ



## 想定地震

南海トラフ巨大地震  
マグニチュード7.9～8.6

## 凡例

PL 値 (液状化指数)

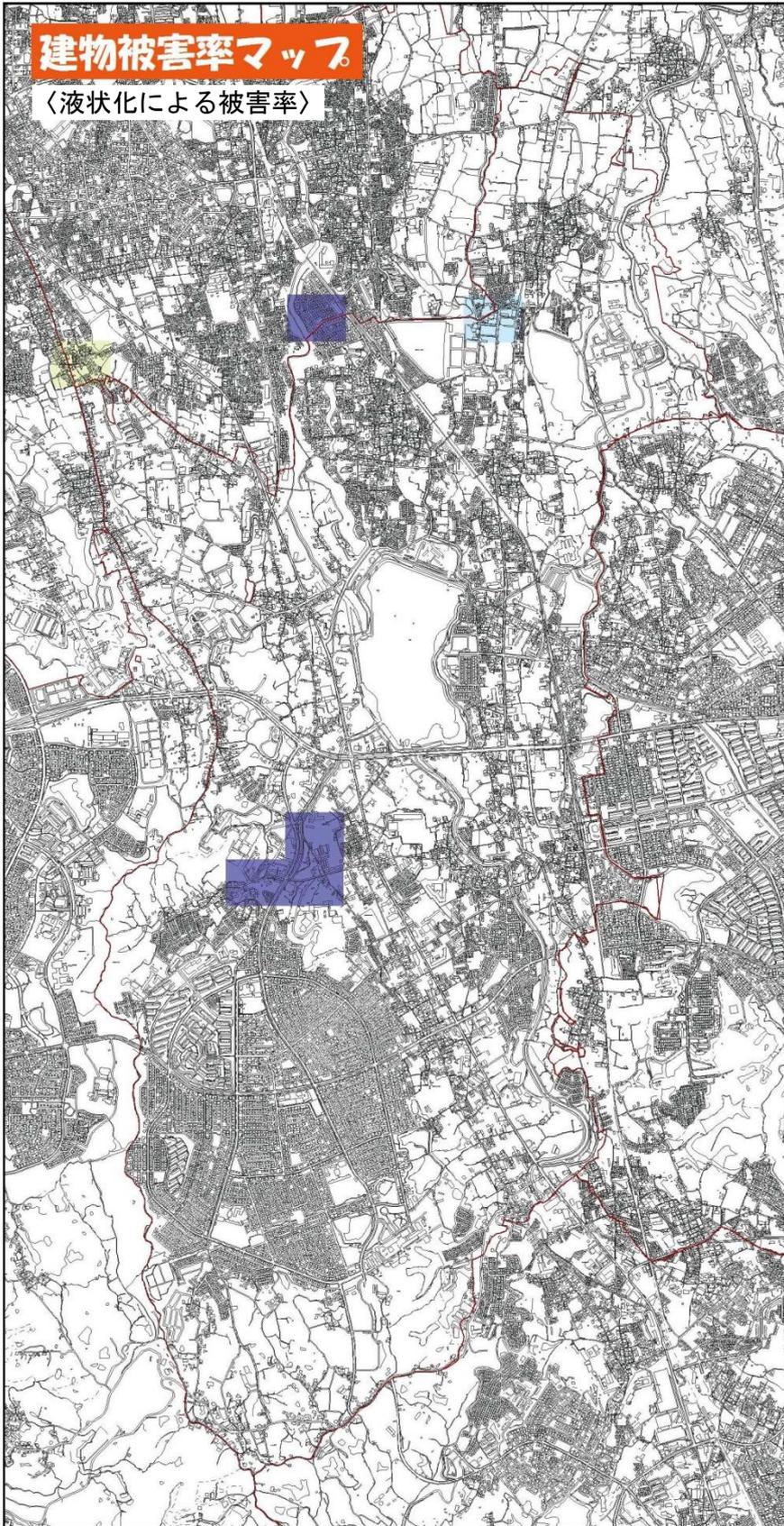
25～	大
20～25	
15～20	
10～15	中
5～10	
0～5	小
なし	

0 0.5 1.0 1.5 2.0km

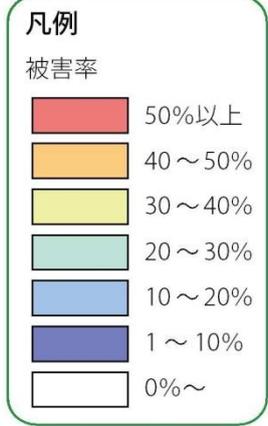
南海トラフ巨大地震

# 建物被害率マップ

〈液状化による被害率〉



同じ揺れやすさであれば、建築年次が古い木造住宅の場合に建物被害率は高くなります。



0 0.5 1.0 1.5 2.0km

南海トラフ巨大地震

大阪狭山市地震ハザードマップ -建物被害率マップ（液状化による被害率）-

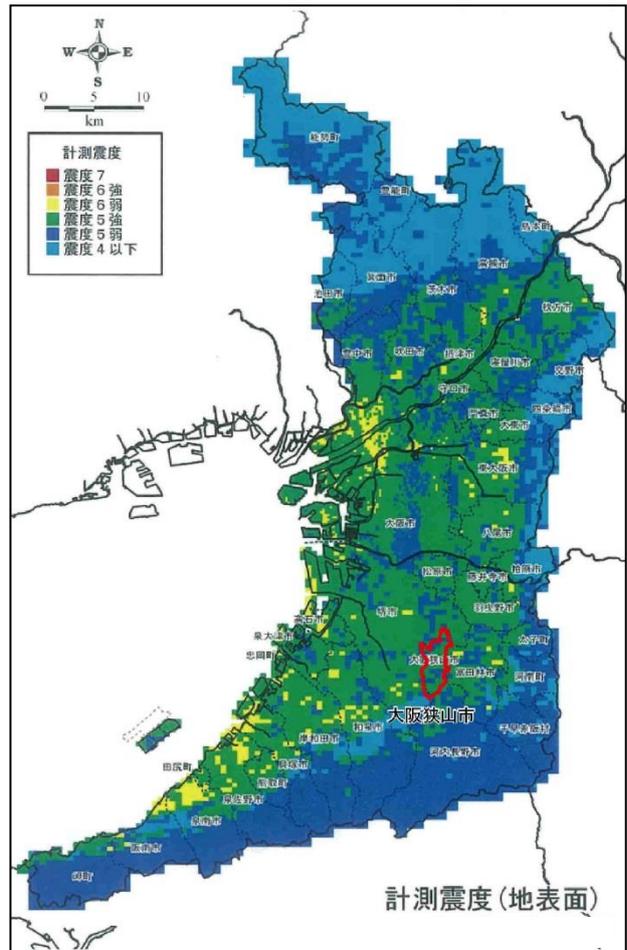
※南海トラフ巨大地震のハザードマップは、『大阪府防災会議 南海トラフ巨大地震災害対策等検討部会』（平成26年(2014年)1月)をもとに作成した。

※(建物被害率) = (全壊率) + (半壊率) / 2

## 東南海・南海地震のハザードマップ



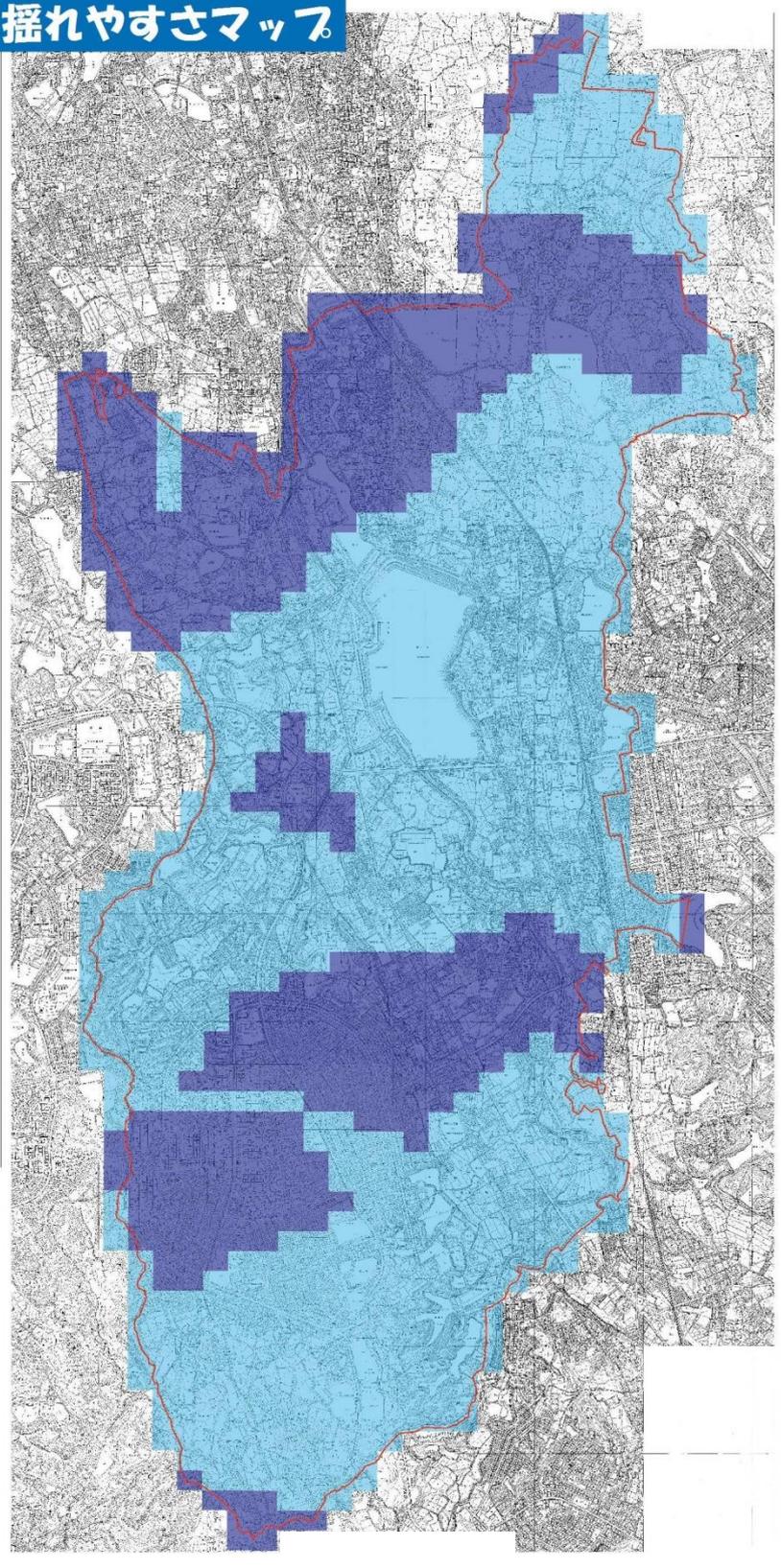
● 破壊開始点



破壊開始点（左）と大阪府域のハザードマップ－揺れやすさマップ－（右）

出典）『大阪府自然災害総合防災対策検討（地震被害想定）報告書』（平成19年(2007年)3月）

# 揺れやすさマップ



**想定地震**  
東南海・南海地震  
マグニチュード7.9～8.6

**凡例**  
震度  
震度5強  
震度5弱

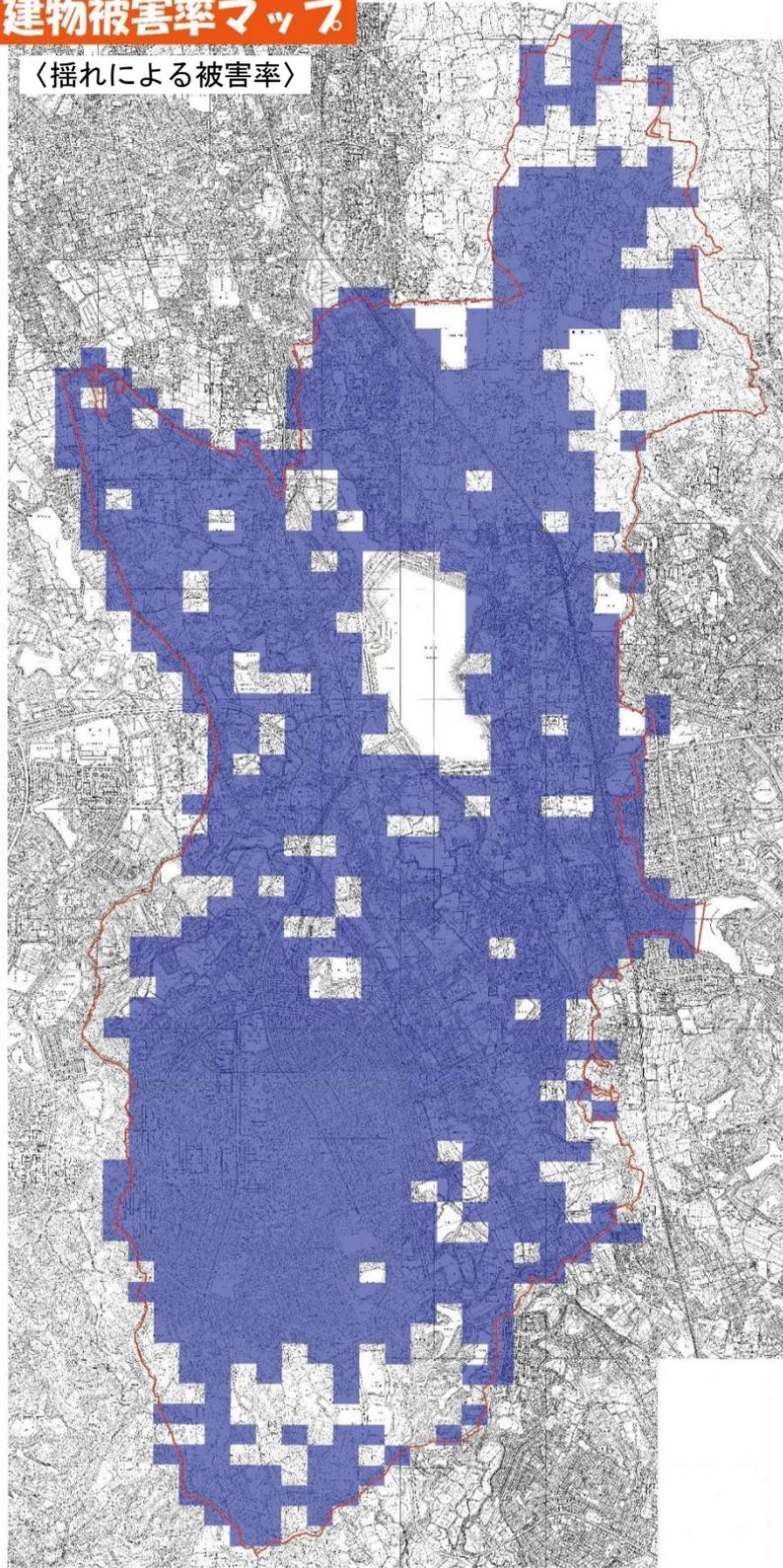


東南海・南海地震



## 建物被害率マップ

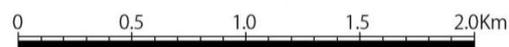
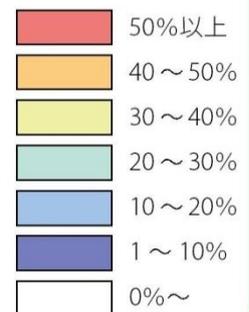
〈揺れによる被害率〉



同じ揺れやすさであれば、建築年次が古い木造住宅の場合に建物被害率は高くなります。

### 凡例

被害率



東南海・南海地震

大阪狭山市地震ハザードマップ - 建物被害率マップ (揺れによる被害率) -

※東南海・南海地震のハザードマップは、『大阪府自然災害総合防災対策検討(地震被害想定)報告書』(平成19年(2007年)3月)をもとに作成した。

※(建物被害率) = (全壊率) + (半壊率) / 2

## 上町断層帯地震のハザードマップ

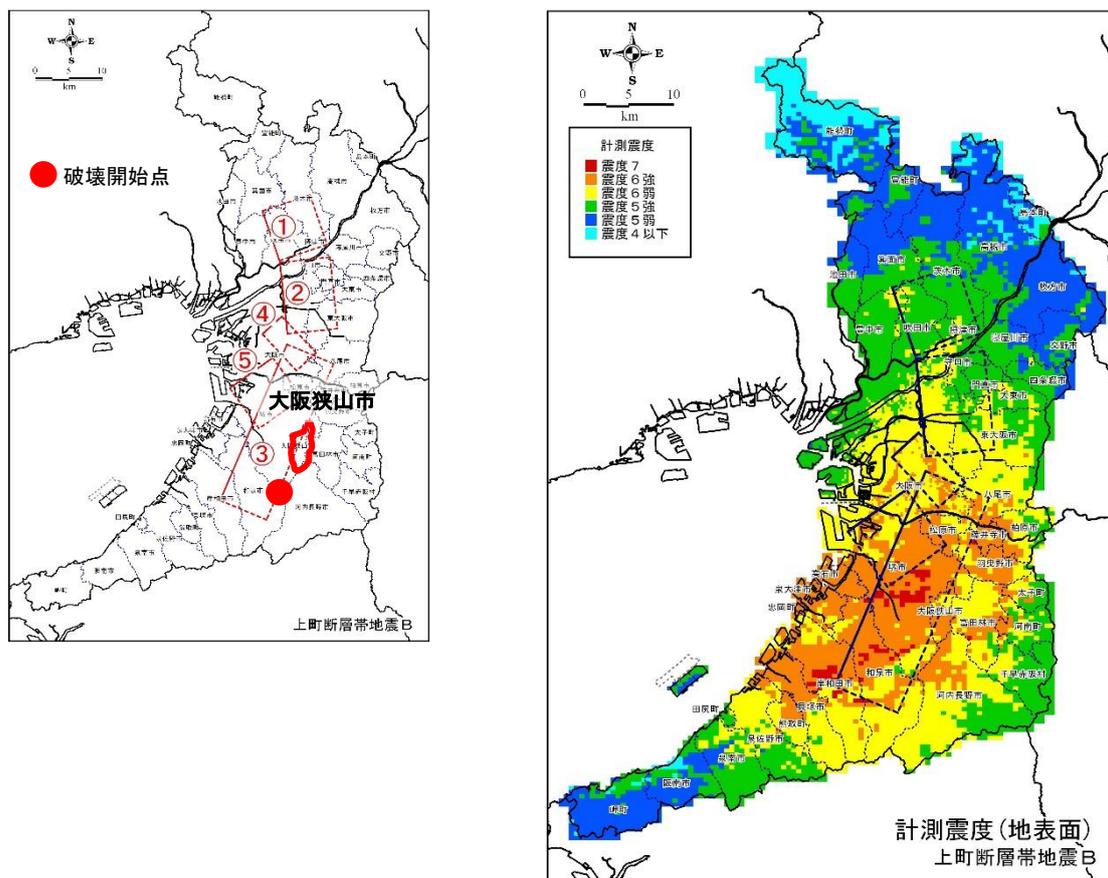
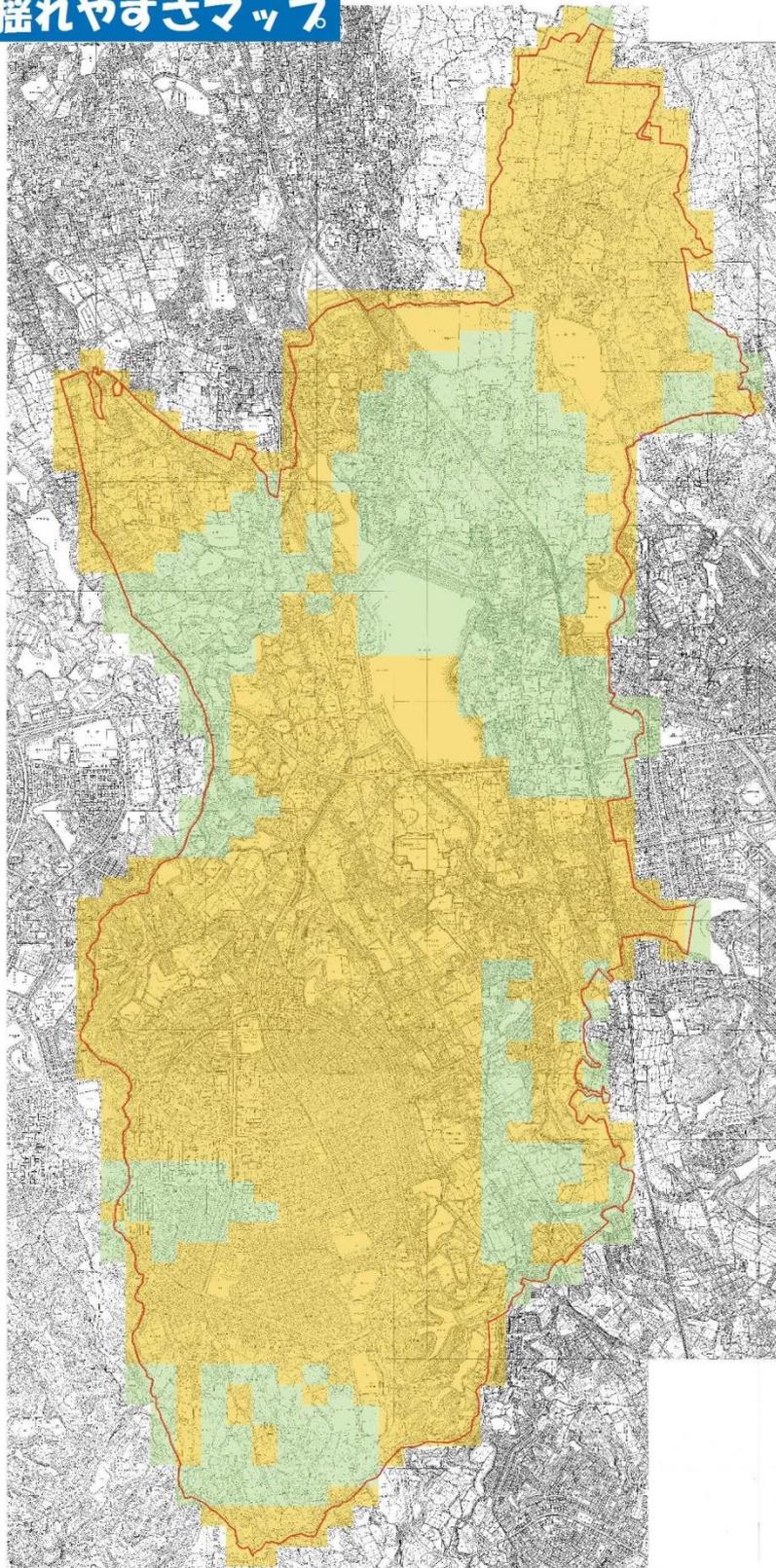


図1-8 破壊開始点(左)と大阪府域のハザードマップー地震動予測結果ー(右)

出典) 『大阪府自然災害総合防災対策検討(地震被害想定)報告書』(平成19年(2007年)3月)

# 揺れやすさマップ



## 想定地震

上町断層帯地震  
マグニチュード 7.5～7.8  
震源の深さ 15km

## 凡例

震度



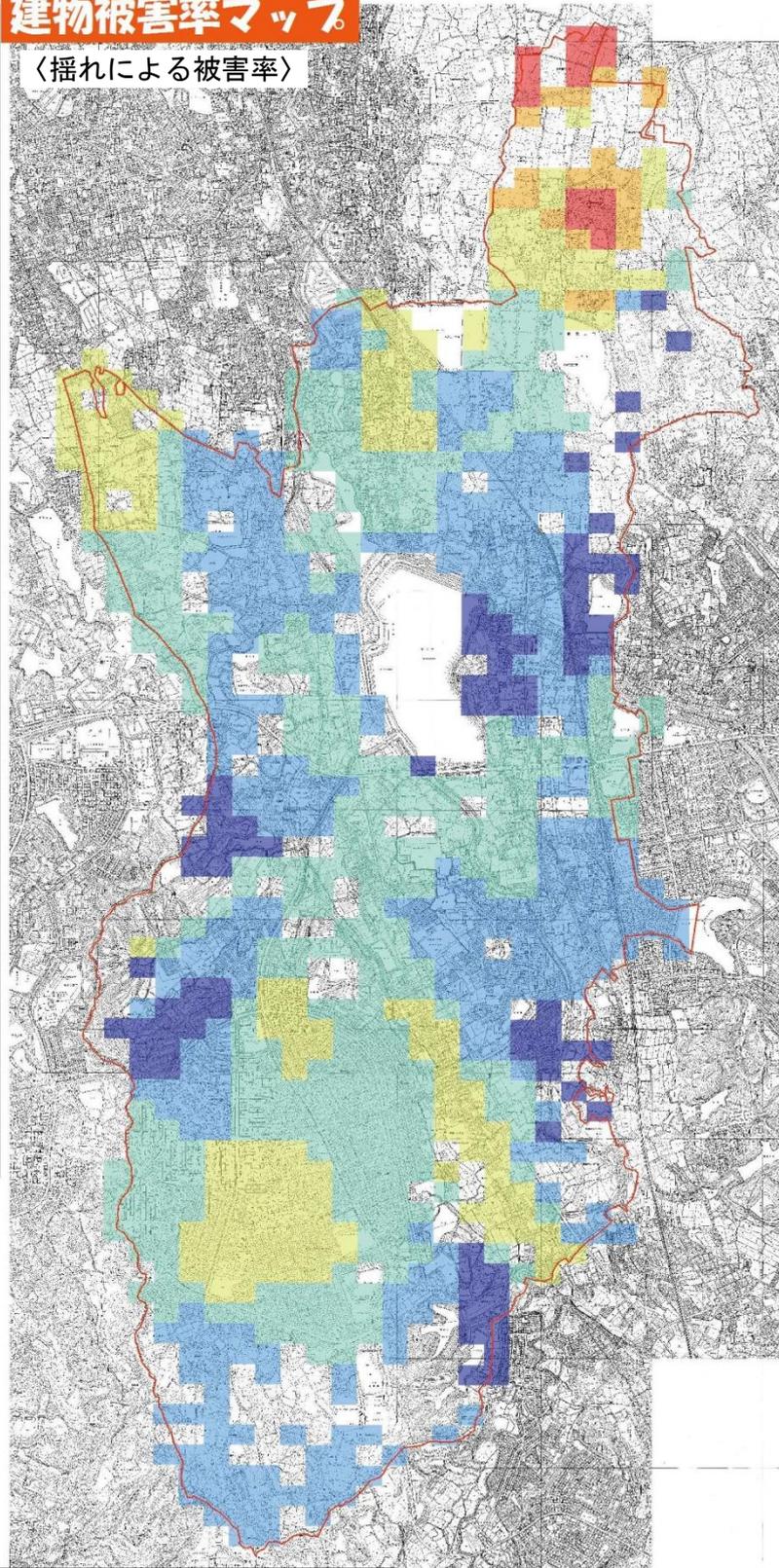
0 0.5 1.0 1.5 2.0km

上町断層帯地震



## 建物被害率マップ

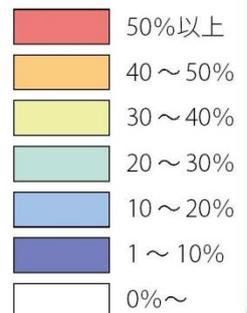
〈揺れによる被害率〉



同じ揺れやすさであれば、建築年次が古い木造住宅の場合に建物被害率は高くなります。

### 凡例

被害率

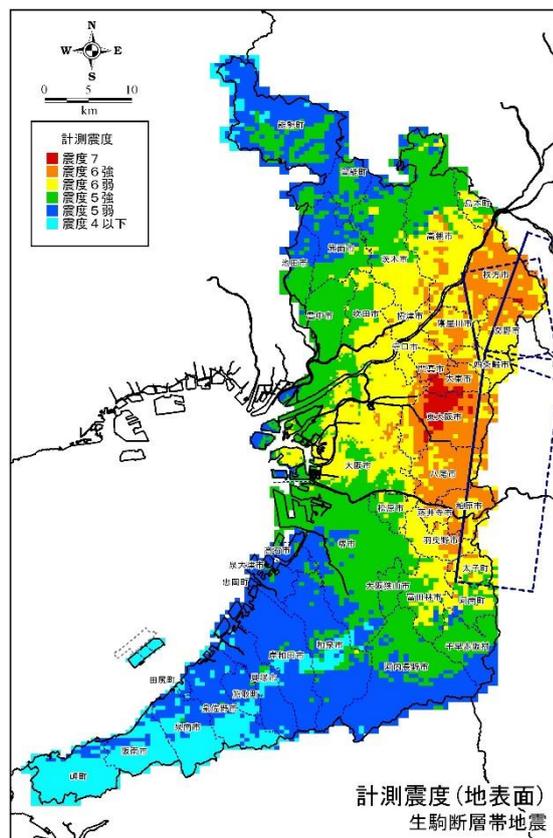


0 0.5 1.0 1.5 2.0km

上町断層帯地震

大阪狭山市地震ハザードマップー建物被害率マップ（揺れによる被害率）ー  
※上町断層帯地震のハザードマップは、『大阪府自然災害総合防災対策検討（地震被害想定）報告書』（平成19年（2007年）3月）をもとに作成した。（府内南部で強い揺れが想定される「上町断層帯地震B」のケース）  
※（建物被害率）＝（全壊率）＋（半壊率）/2

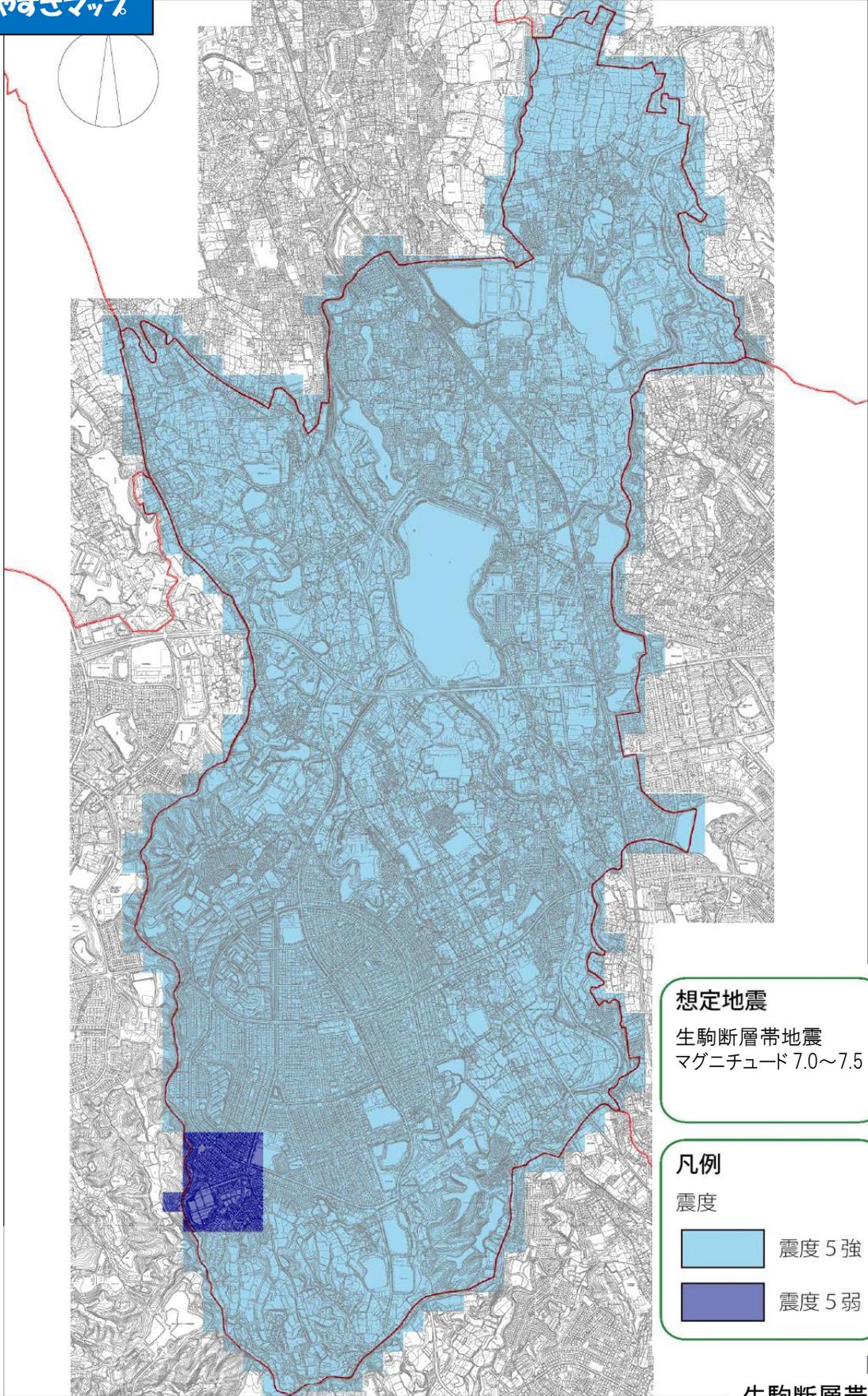
## 生駒断層帯地震のハザードマップ



生駒断層帯地震の破壊開始点（左）と大阪府域のハザードマップ —地震動予測結果—（右）

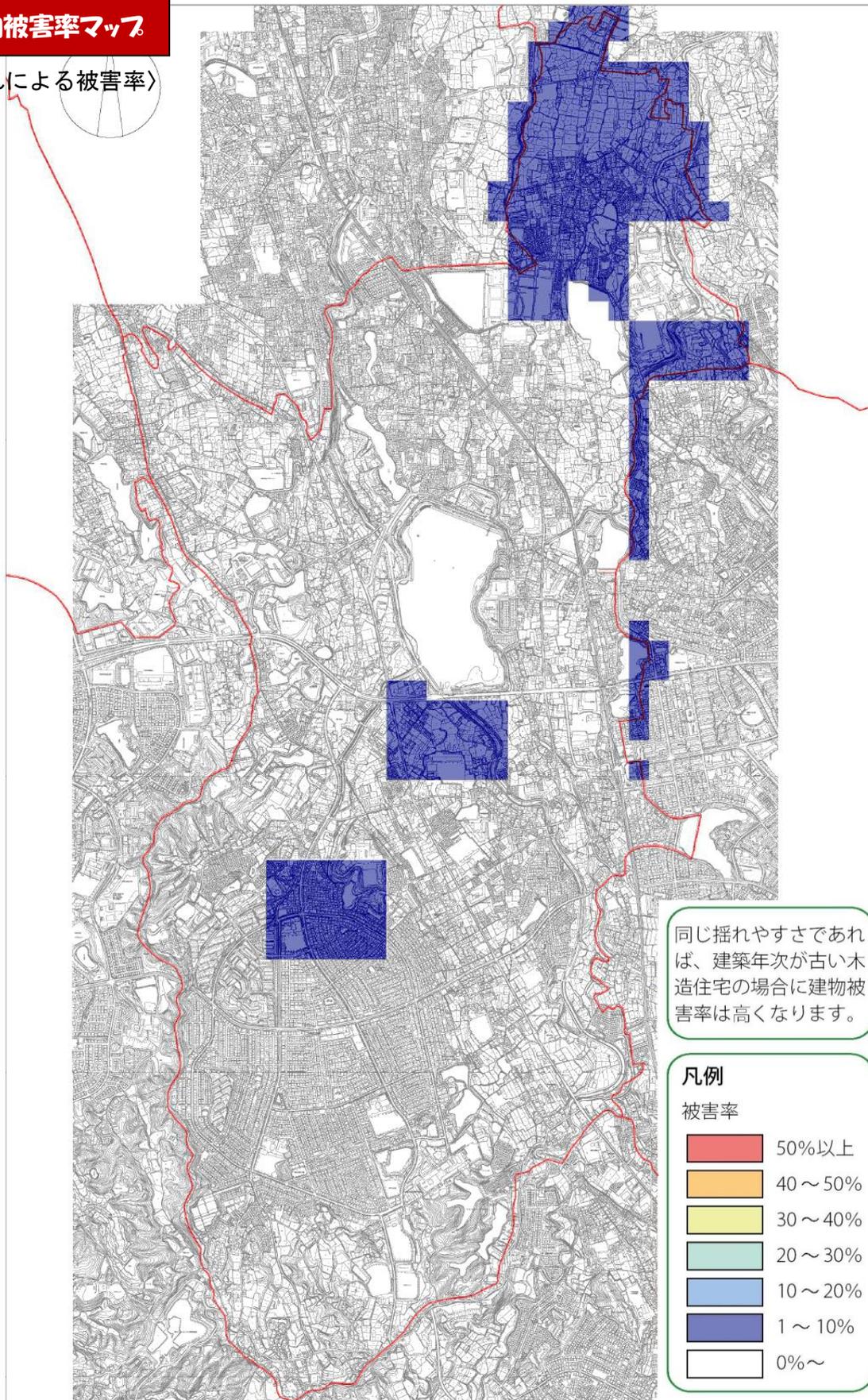
出典）『大阪府自然災害総合防災対策検討（地震被害想定）報告書』（平成19年(2007年)3月）

揺れやすさマップ



## 建物被害率マップ

〈揺れによる被害率〉



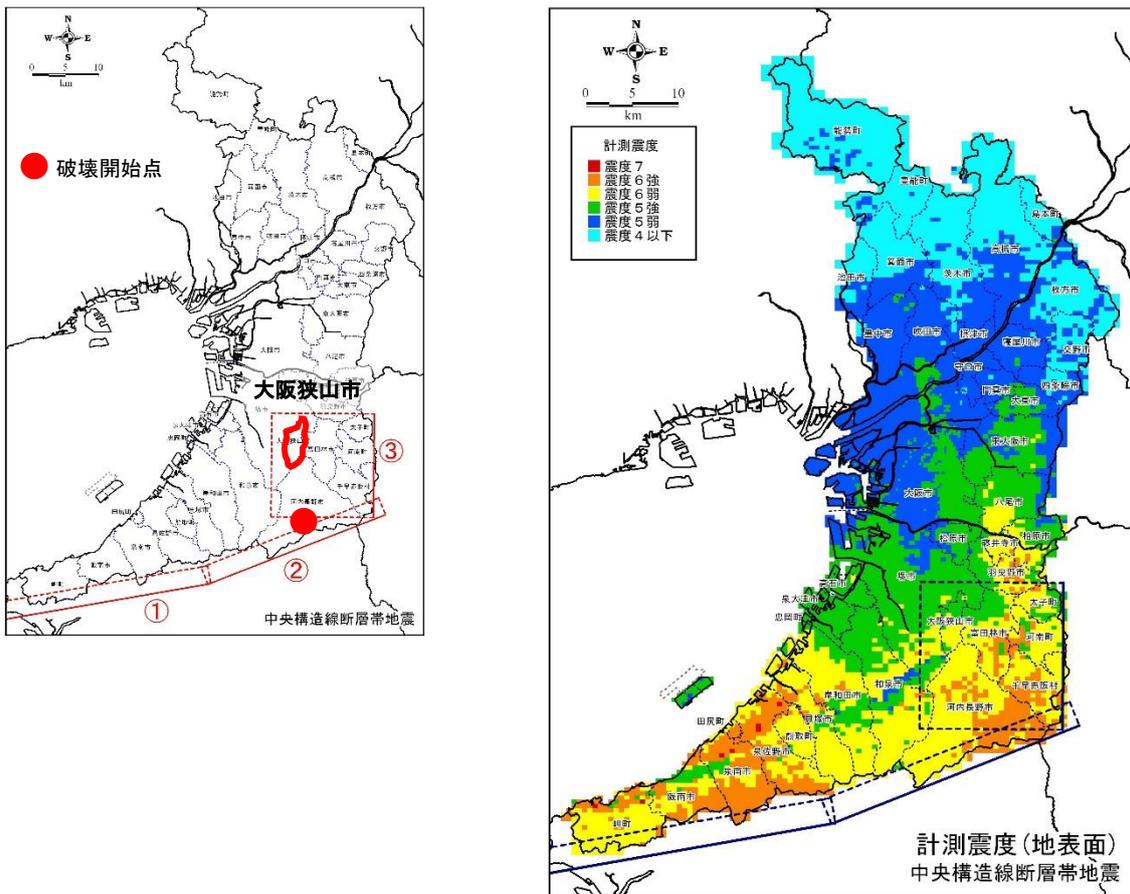
生駒断層帯地震

大阪狭山市地震ハザードマップ - 建物被害率マップ (揺れによる被害率) -

※生駒断層帯地震のハザードマップは、『大阪府自然災害総合防災対策検討(地震被害想定)報告書』(平成19年(2007年)3月)をもとに作成した。

※(建物被害率) = (全壊率) + (半壊率) / 2

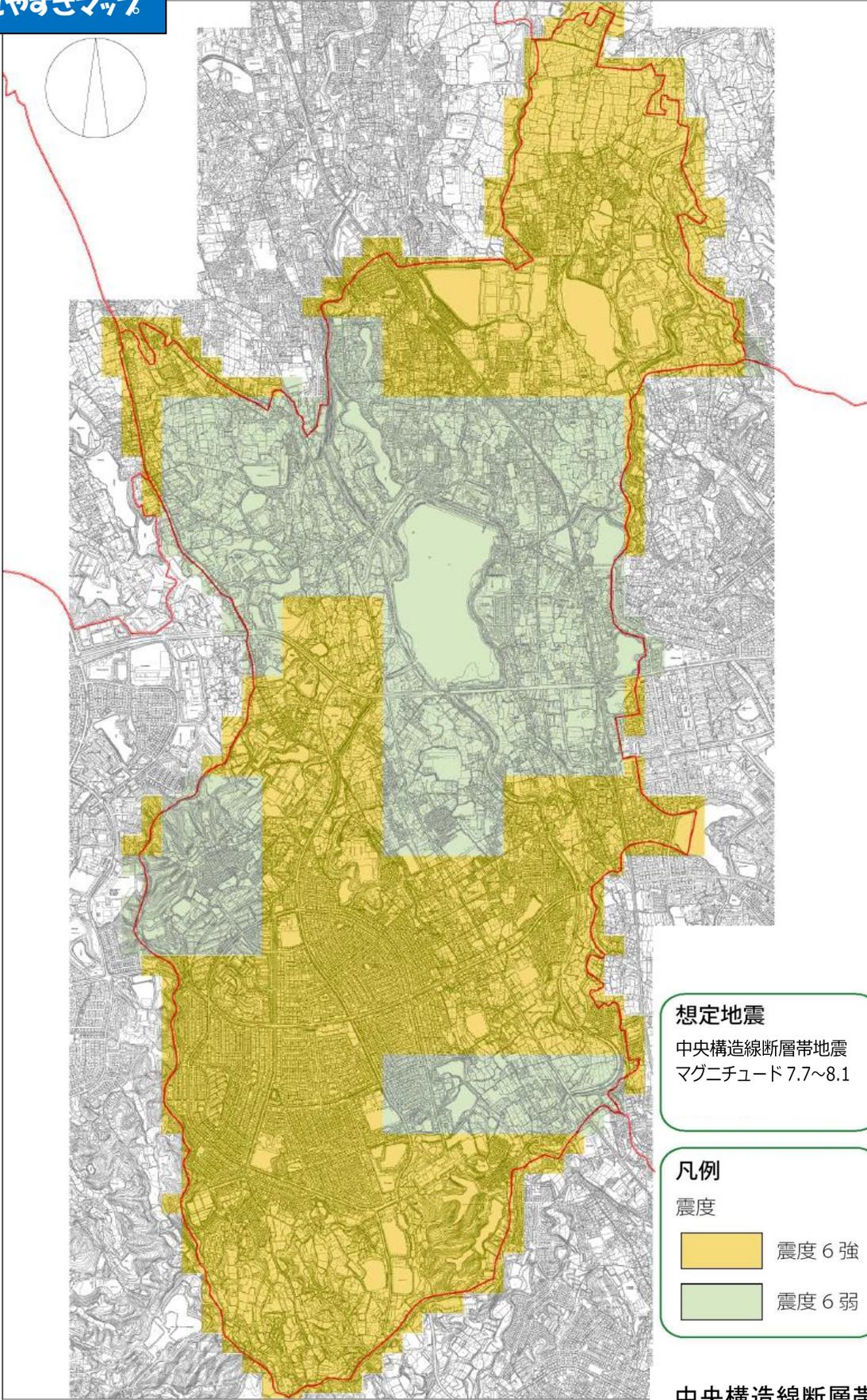
## 中央構造線断層帯地震のハザードマップ



中央構造線断層帯地震の破壊開始点（左）と大阪府域のハザードマップ -地震動予測結果-（右）

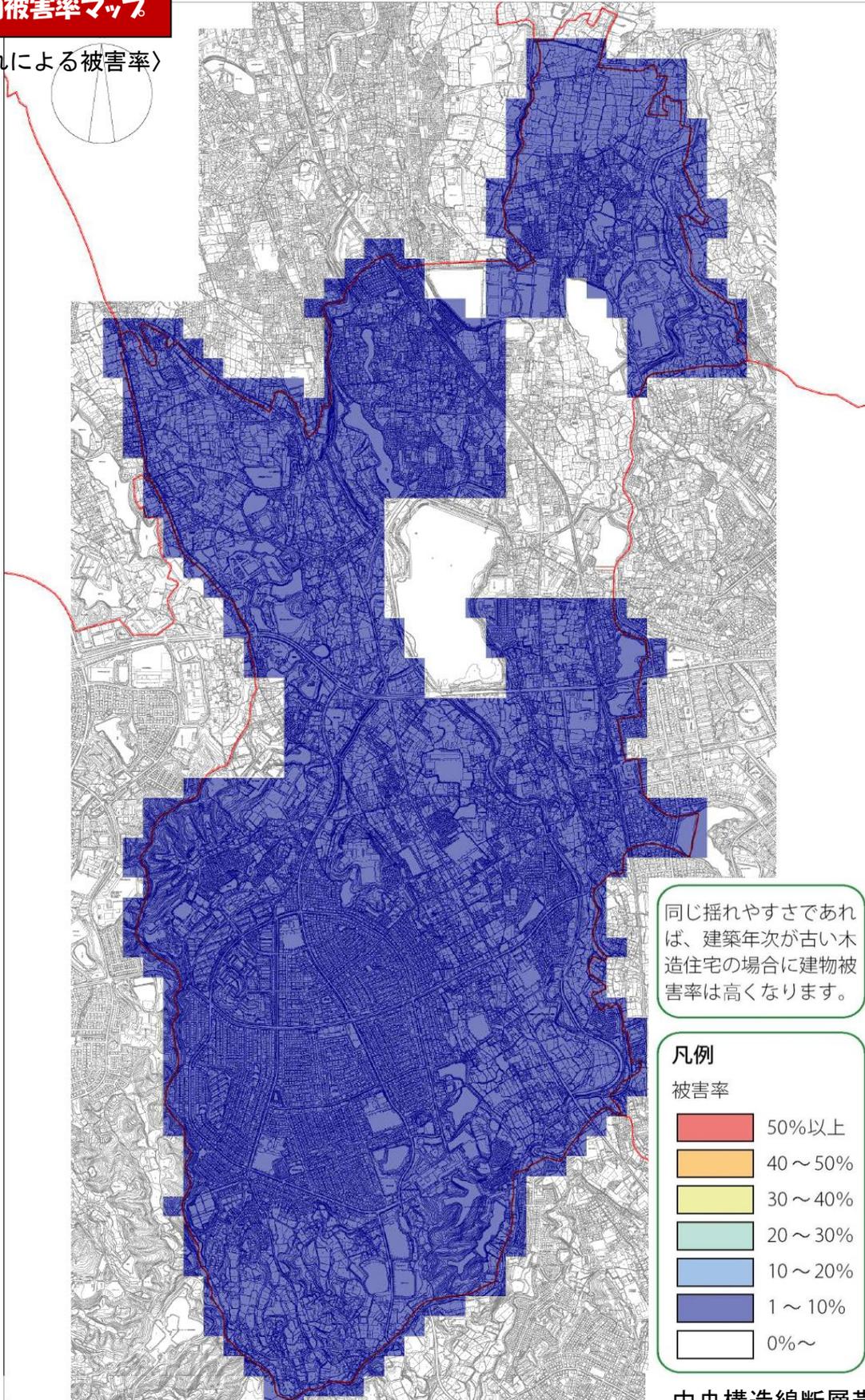
出典) 『大阪府自然災害総合防災対策検討(地震被害想定)報告書』(平成19年(2007年)3月)

揺れやすさマップ



## 建物被害率マップ

〈揺れによる被害率〉



中央構造線断層帯地震

大阪狭山市地震ハザードマップ - 建物被害率マップ (揺れによる被害率) -

※中央構造線断層帯地震のハザードマップは、『大阪府自然災害総合防災対策検討(地震被害想定)報告書』(平成19年(2007年)3月)より。

※(建物被害率) = (全壊率) + (半壊率) / 2